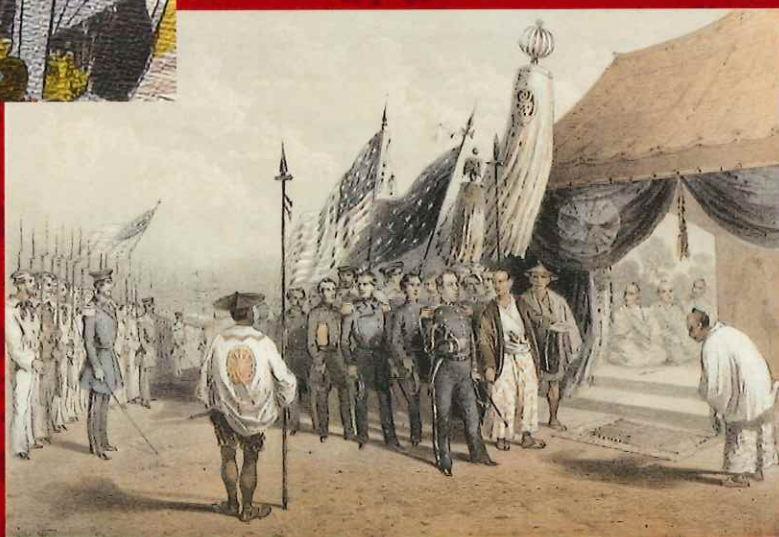


リニューアル・オープン記念

ニッポン再発見

——異邦人のまなざし——

Rediscovery of Japan - Through Foreign Eyes -



2026年1月21日(水)～5月17日(日)

一般 1000円 65歳以上 900円 大学生 800円 高校生 700円 中学生以下 無料

開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで) 休館日 火曜(祝日の場合は翌平日)

東洋文庫ミュージアム 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21 <https://toyo-bunko.or.jp/>
※記載の予定は変更となる場合がございますので、最新情報は当館ホームページにてご確認ください。



東洋文庫
ミュージアム

TOYO BUNKO MUSEUM

東洋文庫ミュージアム リニューアル・オープン!

東洋文庫ミュージアムは約1年の休館を終えて、1月21日より開館いたします。リニューアル・オープンをかざる本展では、マルコ・ポーロから小泉八雲（ラフカディオ・ハーン）まで、日本における異文化との接触・交流の足跡、そして外から見た日本イメージの変遷をたどります。日本を訪れた外国人は、日本にどのような印象をもったのか、海外の文献のなかで日本はどのように記述されてきたのか、歴史的な出来事はどのように認識されていたのか? 視点を変えると新鮮な気づきが沢山あるはずです。少し装いを新たにした東洋文庫で再発見しましょう。



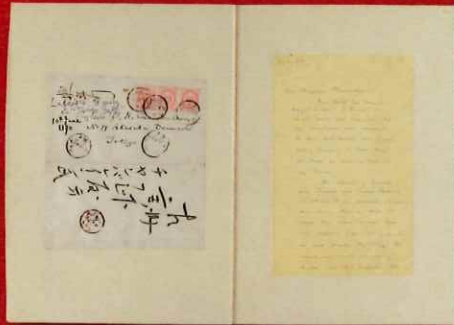
邪馬台国とは? 卑弥呼とは?
『魏志倭人伝 (三国志 魏志)』
陳寿撰 3世紀成立 1600年刊



東西の出会いの物語
『東方見聞録』
マルコ・ポーロ口述、ルスティケッロ著 1485年刊



日英交流の始まりを伝える記録
『ジョン・セーリスの航海日記』(国指定重要文化財)
ジョン・セーリス 1617年



小泉八雲の直筆レター
『ラフカディオ・ハーン書簡集』
1890-96年



フランス人画家がとらえた明治の日本
『トバエ』
ジョルジュ・ビゴー 1887-89年刊



江戸時代の日本研究
『日本 (NIPPON)』
フィリップ・フランツ・フォン・シーボルト 1832-52年刊

ミュージアム講演会

- 2月7日 土 「旅行家イブラヒムとその時代—イスラーム世界と日本」
14:00~15:30 講師: 小松久男氏 (東京大学名誉教授、東洋文庫研究員)
- 3月1日 日 「ジョン・セーリスの航海日記とイギリス船初の日本への航海」
14:00~15:30 講師: タイモン・スクリーチ氏 (国際日本文化研究センター教授)
- 4月11日 土 「東洋文庫のコレクションにみる日本へのまなざし」
14:00~15:30 講師: 岡本隆司氏 (早稲田大学教授、東洋文庫研究員)

※演題は変更となる可能性があります ※お申込み方法等、詳細は順次ホームページでご案内します

ミュージアムワークショップ

「東洋文庫の名品で
キーホルダーをつくろう!」

4月26日 日

①10:30-12:00 ②14:00-15:30

※各回入替

※お申込み方法等、詳細は順次ホームページでご案内します

【開館時間】

10:00~17:00

(入館は16:30まで)

【休館日】

毎週火曜日

(祝日の場合は翌平日)

【ホームページ】

<https://toyo-bunko.or.jp/>



東洋文庫ミュージアム

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-21
駒込駅 (JR山手線、東京メトロ南北線) 徒歩8分、
千石駅 (都営三田線) 徒歩7分、
上富士前 (都営バス58系統・茶51系統) 徒歩1分